

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371401353
事業所名	グループホーム名古屋尾崎山の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	町内会へ加入しており、地域の清掃活動や祭りの参加等、地域交流を深めている。ホームの夏祭りの際は近隣住民にピラを配布したり、住民に直接手渡しを行った結果10名以上の住民の参加があった。近隣の子供達が気軽にホームを訪ねてきたりして、地域との関わりが広がっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回の運営推進会議では、利用者の日常の様子や運営状況を資料を作成して詳しく伝えている。「嗜好について」や「介護職員が現場でできる医療行為」等、身近な話題をテーマに挙げ、参加者の意見や要望を引き出しサービス向上に努めている。外部から講師を招き勉強会の機会を作る等、事業所が地域密着型サービスの役割を果たしている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	いきいき支援センター主催の「認知症家族サロン」の講師の依頼があり、グループホームについての講演を行った。緑区福祉フェアへの参加や緑区連絡協議会へ定期的に参加し、協働関係を深めている。また、区主催の研修会への参加がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎月家族向けの便りを作成し、日々の様子を詳しく伝えている。推進会議では、家族が参加しやすいような内容を職員で考え、意見を言いやすい雰囲気作りに努めている。些細な要望でも職員で共有し、サービス向上に向けて支援する体制を整えている。ベッドからの立ち上がりが困難な利用者に対し、家族と話し合いベッドに手すりを設置する等、改善に向けて支援した。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。